

# ガバナー一月信



1月4日新潟市西区にて

## 月信2月号

- ① ガバナーメッセージ
- ② IA 献血キャンペーン (新潟)
- ③ IA 献血キャンペーン (高田東)
- ④ 米山学友クリスマスパーティー
- ⑤ 2024 学年度米山記念奨学生選考会
- ⑥ 地区研修委員会
- ⑦ 財団委員会通信
- ⑧ 地区主要行事予定 (2月・3月)
- ⑨ 新入会員紹介・訃報
- ⑩ コーディネーターニュース
- ⑪ ハイライトよねやま

国際ロータリー第 2560 地区  
2023-24 年度

**米山ガバナー事務所**

〒951-8061 新潟市中央区西堀通七番町 1574  
ホテルイタリア軒 B1

TEL : 025-222-2561 FAX : 025-222-2565



## 能登半島大震災発生

2023-24 年度 ガバナー

米山 忠俊 (三条北 RC)

令和6年が明け、1月1日16時10分に突然、我が家に大きな揺れがありました。今回の地震では石川県をはじめ、富山県、福井県、新潟県で甚大な被害がでました。被災地の皆様、特に震源地に最も近い石川県の皆様に心よりお見舞い申し上げます。

第2560地区にも大きな被害がでた地区がありました。1月5日より、ガバナー事務所では各クラブに地震の被害報告をお願いし、リストアップに励んでいます。ほぼ完成したリストを見ていますと、分区を問わず多くの被害が各地であることがわかりますが、同時に人的被害が報告されていないことに深く安堵しています。被害の多くは、第2分区と第7分区から報告されており、一日も早い復旧と復興を心より願っています。

当地区にも他地区から支援のお申し出があったのですが、当地区のロータリアンの皆様が、「自分たちへの支援はありがたいが、その分を第2610地区（石川県・富山県）へ」と言ってくださったので、恐縮ながら辞退させていただきました。第2560地区の皆様のロータリー精神を見せていただき、ガバナーとして感激しました。

昨年出席しましたインターアクトクラブの年次大会での基調講演で、「災害は忘れたころにやってくる」という格言を教わりました。今回の地震速報では津波による危険が強調され、本震より大きい余震の可能性も示唆されたおかげで、多くの方が13年前の東日本大震災の時よりも素早くスムーズな避難ができていたのではないかと思います。東日本大震災は、私たちに備えることの重要性・地域社会の結束力・復興のための支援・防災意識の向上など多くの教訓を与えてくれました。私たちは悲しい出来事が起きても尚、そこから多くの学びをつかみ取り、次に生かしていかなければなりません。地区全域そして、被災地すべての復興のためのご支援をどうか皆様、よろしく願いいたします。





## 第 26 回年末献血キャンペーン クリスマスにあなたの愛を

新潟ロータリークラブ  
会長

内山 博之

去る 12 月 17 日（日）に、万代シティ周辺で恒例の年末献血キャンペーンを、新潟ロータリークラブがホストクラブとして開催いたしましたので、その報告をさせていただきます。この事業は、今回で 26 回目と数え、新潟明訓高校・敬和学園高校・東京学館高校・日本文理高校の新潟 4 校インターアクトクラブ合同実行委員会が主催となり、我々新潟市内 7 ロータリークラブと新潟県赤十字血液センターが共催という形で、永年継続している事業であります。この冬の寒い時期には、体調を崩される方が増え、献血者が減少する時期ということで、この時期に開催しております。今回は、アフターコロナということで、コロナ前同様に、新潟 7 ロータリークラブより協賛金をいただく形で、献血呼びかけ活動だけでなく、万代シティ 2 階会場をお借りして各学校の生徒やロータリアンによるコンサートも企画しておりました。当日は、あいにくの天候で雨や雪の降る状況でありまして、献血呼びかけ活動は予定通り開催できましたが、コンサートの方は残念ながら中止となってしまいました。出演予定者の皆様には、この日のために事前準備をしていただいたのに大変申し訳なく思っております。新潟県赤十字血液センターからのご報告ですと、当日の受付が 55 名、採血が 50 名、ばんだいやとりろでの受付 154 名、採血 134 名の方々にご協力をいただくことができました。最後に、献血キャンペーン開催に当たりましてご協力いただいた新潟県赤十字血液センター様、新潟市内 7 ロータリークラブの皆様、新潟 4 校インターアクトクラブの顧問の先生並びに生徒の皆さんに感謝申し上げご報告とさせていただきます。有難うございました。





## 献血呼びかけの活動について

高田東ロータリークラブ  
青少年奉仕委員会  
委員長  
**海瀬 弘典**

2023年12月17日（日）にイオン上越ショッピングセンター様にて、当クラブが提唱しております上越高校 IAC・関根学園 IAC と、ご協力いただいた高田 RAC 会員との合同献血活動が開催されました。

献血センターによると、冬季は特に血液の量が足りず、その中でも O 型が不足する傾向にあるようです。

当日は足元の悪い中ですが、登録は総勢 29 名、新型コロナウイルス感染症の 5 類感染症移行後初の 2 校合同の活動ということと、前の週からインフルエンザの流行りもあることから、当日は参加生徒の体調をみながらの対応となりました。

今までの献血活動より分かっていたのが、当日分の献血数は早い時間帯で達成しているため、後半時間の活動意義を作れないかと考えておりましたので、献血 Web 会員サービス「ラブラッド」のチラシ CM も併せて行いました。

このサービスは、献血の実施している日時と都道府県別の場所を検索し、予約できるというものです。

生徒の呼びかけもあり、当日の受付人数は 76 名、チラシ効果もあり翌 24 日も別団体で献血活動があるようですが、すでに予約が入っているとのこと。

用意したチラシ 500 枚はすべて配布となりました。

未来日の献血の呼びかけが効果的であったことは収穫でしたが、生徒の中には 15 歳もおり献血の実感がないため、活動前に赤十字血液センター様へ講師依頼をして、意義を理解してもらえれば良い活動の経験になるよう、次回以降にもこの経験を活かしていければと考えております。

多くの方から関心を寄せていただき、ご協力を賜りましたこと厚く、御礼申し上げます。





## 学友会がクリスマス会を開催しました

米山学友会理事会

幹事

チャスナ  
扎蘇那

昨年12月23日(土)新潟市内にて、学友会主催のクリスマス会が開催されました。米山奨学生や学友、カウンセラー、委員を含め37名が参加されました。昨年度に続き、今年度もクリスマス会を開催することができ、米山奨学生とロータリアンの親睦をより一層深めていただくことがその狙いでもあります。

開会にあたり、学友会理事会バウベクズ・ジャンサヤ会長よりご挨拶をいただきました。サヤ会長は「今後もロータリアンと奨学生、学友の親睦を深めるために様々な活動を企画していきたい」と、2024年の活動についてお話をされました。その後、2560地区学友会高橋秀樹会長と奨学委員会渡邊嘉子委員長よりご挨拶をいただき、会の後半では、「プレゼント交換会」を行い、大いに盛り上がりました。

年末が近づいてきたところで、奨学生とロータリアンの交流をより一層深めていただくために開催されたクリスマス会は、母国に帰れない奨学生や学友にとって米山という大家族の温かさを改めて感じられる機会にもなりました。

学友会の活動にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。理事会は2024年にも多くの活動を企画し、学友会を盛り上げていきたいと考えております。引き続き宜しくお願いいたします。





## 2024 学年度米山記念奨学生選考会について

米山記念奨学委員会  
奨学生選考委員長

**小林 達** (新潟北 RC)

国際ロータリー第 2560 地区米山記念奨学委員会は 1 月 13 日 (土)、万代シルバーホテルで 2024 学年度米山記念奨学生選考会を開催致しました。

米山ガバナーが面接委員として参加いただいた選考会は、打合せの冒頭に 1 月 1 日の能登半島地震で亡くなられた方々のご冥福をお祈りし、黙祷を捧げ始めました。

選考会は、事前に 12 月 23 日に書類選考を行い、申込書の確認・指導教員からの推薦状・研究内容・日本留学の目的などその熱意や具体性そして将来性について評価をしました。

当日の面接選考会では、43 名の応募者を午前の部と午後の部に分けて、6 班に分かれた 25 名の面接委員によって個人面接を実施し、全 34 地区共通の選考基準 (評価項目) で日本留学の目的や将来の目標、ロータリーへの関心度、人柄や人間性、異文化への理解やコミュニケーション能力を評価しました。

その後、グループディスカッションでは、当日のテーマについて 7~8 人のグループに分かれて司会、書記、タイムキーパーを決め進めていき、その中でリーダーシップ・協調性・論理的思考力などを評価しました。そして最後に面接委員全員で合格選考会を行い、採用が 1 カ国に偏らないなどの地区裁量を含めた選考基準で奨学生を最終決定しました。

その結果、18 名の奨学生を選考。2024 学年度の奨学生は、継続の 9 名を加え 27 名となります。選考会を突破した学生たちは、全員が米山奨学生としてふさわしい優秀な学生達です。

今後は、この新規 18 名の奨学生の受け入れ先として選ばれたクラブに世話クラブとカウンセラーの選出をお願いいたしますので、その際には是非とも快くお引き受けいただけますよう何卒宜しくお願いいたします。

この奨学生たちは、ロータリアン



と交流しながらロータリーの奉仕の精神や学業だけでは得られない多くの貴重な経験や知識を得て、将来母国と日本との懸け橋になって国際社会で活躍し、世界平和に寄与する人材として成長してくれるものと思います。

これからもロータリアンの皆様の米山記念奨学生事業に対してのご理解とご協力をお願いいたします。







## アンケート結果から見えてきた 初めてのクラブ会長幹事研修

地区研修委員会 研修小委員会  
地区研修チーム

**ボーイド・原・富美子** (長岡東 RC)

2023年12月9日ホテルニューオータニ長岡で「南雲年度 クラブ会長幹事研修」が開催されました。研修全体の内容は前号で西方委員よりご報告されておりますので、私からは受講された皆様のアンケートの結果から見えてきた研修の姿をご報告致します。

### はじめに

私はこの度、地区研修委員会 研修小委員会で当該研修の資料作成を担いましたが、僭越ながらその一部分を講師の体験もさせて頂きました。(地区研修チーム育成プログラム) パワーポイント等での資料作りや講師のポイントなどを何度もお時間を作って、優しく丁寧に指導頂いたチームの皆様、そして熱心にご受講頂いた皆様に心より感謝申し上げます。

### 第一部 クラブ会長のガイドライン

【刻々と変化するロータリーの情報入手はどのようにしますか?】というアンケートに対して、【My Rotary を見ることにする】方々が91%。情報収集能力の高い皆様でしたので、関川研修副委員長がMy Rotaryの素晴らしさを熱弁されたこともあり、「事前準備の大切さを改めて知りました。My Rotaryを活用していきたい」というご意見も頂きました。高橋研修チームリーダーや会長経験者の西方委員の分かりやすい説明に「クラブ目標の準備を開始します。会長幹事の役割や考え方が良くわかりました」とご記入も頂きました。また会員増強の秘訣に、【JC、商工会青年部へ積極的リクルート】は76%という結果でした。

### 第二部 ガバナー補佐とのコミュニケーション

【ガバナー補佐の役割をある程度理解した】と答えた方々は89%にも上りました。「公式訪問とIMが統合されたので良かった」「建設的な話し合いができた。合理的な意見により、予定、時間が組まれて有難かった」等のご意見も頂きました。

### 研修全体について

「参考となり、自信がもてた」80% (複数回答可)、「ワークショップにもう少し時間をかけてほしい」

26%でした。会場レイアウトや時間配分、また開催月の配慮等ご要望も頂きました。会場が狭かったことや、オンラインの検討などと反省点は多々ございます。

### 考察

ロータリーの研修にラーニングモデル（学び合う方式）が併用され、新研修スタイルに挑戦させて頂きました。アンケートの結果より見えてきた当地区のクラブ会長幹事の姿に、イメージを膨らませクラブの発展や活性化への高い意欲を感じました。エンパシーの高い方々とガバナー補佐エレクトの真のリーダーシップでディスカッションが進められ、次のPETSの期待もより高まったと思われまます。会長幹事とガバナー補佐との信頼関係構築のより大きなチャンスをもたらしました。今回の研修からインスピレーションを得て、どのようなクラブ運営や行動に繋げるのかも重要だと感じました。

### 最後に

当地区においてクラブ会長幹事研修は初めての取り組みでしたので、事前準備には地区研修委員会及び地区研修チームが一丸となって、作り込み作業やリハーサルを繰り返しました。不十分なところ、好感触だったところは次に繋げ、地区発展に寄与したいと存じます。笑顔溢れるロータリアンの皆様、今後ともご指導のほどよろしくお願い申し上げます。



## 南雲年度 クラブ会長幹事研修 研修受講アンケート 結果報告

アンケートのご回答ありがとうございます。

結果を受けて、補足説明の実施や今後の研修に反映させてまいります。

ご協力に感謝申し上げます。

### 第一部 クラブ会長のガイドライン（座学）

#### 1、クラブ運営について

Q1 自クラブは会員増強を会員全員が共有し活動していますか

<input type="checkbox"/> 会員全員	20%	11
<input type="checkbox"/> 会員増強委員会のみ	46%	25
<input type="checkbox"/> 会長幹事	30%	16
<input type="checkbox"/> 特定の会員	30%	16
<input type="checkbox"/> 何もしていない	4%	2
<input type="checkbox"/> 未回答	2%	1

Q2 会員増強の秘訣はなんですか（複数回答可）

<input type="checkbox"/> クラブ目標に向けて活発な奉仕活動を実施	48%	26
<input type="checkbox"/> 近隣クラブとの連携	9%	5
<input type="checkbox"/> ガバナー補佐を通じて地区との連携	6%	3
<input type="checkbox"/> JC、商工会青年部等へ積極的なリクルート	76%	41
<input type="checkbox"/> 該当なし	4%	2

Q3 ガバナー補佐の役割を理解できましたか（複数回答可）

<input type="checkbox"/> IMを開催する	44%	24
<input type="checkbox"/> クラブ協議会へ参加しガバナーに報告する	46%	25
<input type="checkbox"/> 地区委員会とクラブの橋渡し	74%	40
<input type="checkbox"/> クラブと寄り添い問題解決の支援をする	76%	41

Q4 刻々と変化するロータリーの情報入手はどのようにしますか

<input type="checkbox"/> 積極的に地区委員会活動へ参加する	17%	9
<input type="checkbox"/> ロータリーの友を熟読する	20%	11
<input type="checkbox"/> MyRotaryを見ることにする	91%	49
<input type="checkbox"/> 気にしない	2%	1
<input type="checkbox"/> 未回答	2%	1

#### 2、My Rotay ラーニングセンターについて

Q5 自身は個人登録をしていますか

<input type="checkbox"/> 登録済み	39%	21
<input type="checkbox"/> 登録しようと思う	56%	30
<input type="checkbox"/> 登録の必要がない	0%	0

Q6 登録の方法はご存知ですか

<input type="checkbox"/> 知っている	72%	39
<input type="checkbox"/> 知らないので、知りたい	19%	10
<input type="checkbox"/> 知らなくていい	0%	0
<input type="checkbox"/> 未回答	2%	1

Q7 クラブセントラルを利用しますか

<input type="checkbox"/> すぐに利用したい	52%	28
<input type="checkbox"/> 利用方法を詳しく知りたい	44%	24
<input type="checkbox"/> 自分には関係ない	0%	0

Q8 ラーニングセンターを利用しますか

<input type="checkbox"/> すぐに利用したい	61%	33
<input type="checkbox"/> 利用方法を詳しく知りたい	31%	17
<input type="checkbox"/> 自分には関係ない	0%	0

第一部のご意見があれば記述ください

<ul style="list-style-type: none"> <li>・勉強になりました。</li> <li>・知らない情報が多く、勉強になった。特にMyRotaryを初めて知った。</li> <li>・会長幹事の役割や考え方が良くわかりました。</li> <li>・わかりやすく聞きやすかったです。</li> <li>・クラブ目標の準備を開始します。</li> <li>・事前準備の大切さを改めて知りました。MyRotaryを活用していきたい。</li> </ul>
--

第二部 ガバナー補佐とのコミュニケーション

3、ガバナー補佐とのワークショップ

Q9 ガバナー補佐の役割を理解できましたか

<input type="checkbox"/> ある程度理解できた	89%	48
<input type="checkbox"/> もう一度、詳しく聞きたい	4%	2
<input type="checkbox"/> 未回答	4%	2

第二部のご意見があれば記述ください

<ul style="list-style-type: none"> <li>・ガバナー補佐の役割が確認できクラブとガバナー補佐との連携が必要であると感じました。</li> <li>・それぞれのクラブのお話が聞けて為になりました。</li> <li>・会場確保の都合上難しいかと思いますが、個室でないと声が聞こえにくく、充実したディスカッションができないと感じました。</li> <li>・ガバナー訪問について、補佐と意見交換できたのは良かったと思います。</li> <li>・ガバナーのグループ公式訪問について、時期については早期にこだわらなくても良いと思います。</li> <li>・一緒に乗りきっていただければと願います。今後とも密にコミュニケーションのほどお願いします。</li> <li>・ガバナー公式訪問についてなど、大切な事項を決められて良かった。早め早めに決めていくのが良いと思う。</li> <li>・公式訪問とIMが統合されたので良かった。</li> <li>・建設的な話し合いができて良かった。合理的な意見により、予定、時間が組まれて有難かった。</li> <li>・情報等を共有してスムーズなクラブ運営につなげたい。</li> </ul>
---

## 研修全体について

Q10、今回の研修は役に立ちましたか（複数回答可）

<input type="checkbox"/> 参考になり、自信がもてた	80%	43
<input type="checkbox"/> 座学をもう少し深掘りしてほしい	2%	1
<input type="checkbox"/> ワークショップにももう少し時間をかけてほしい	26%	14
<input type="checkbox"/> 再度個別に研修をお願いしたい	4%	2
<input type="checkbox"/> MyRotayの登録方法を教えてほしい	4%	2
<input type="checkbox"/> 該当なし	2%	1

### 4、全体のご意見ご要望があれば記述ください

- ワークショップで会場が狭く、よく聞きとれない。分区ごとをもう少し間隔をとってほしい。
- 事前に会長幹事の役割を聞いてとても良い機会でした。
- ワークショップを通じて他クラブと交流が深められました。
- 会場の規模と人数のバランスが悪い。
- 生研修であることの利点でもありますが、直接出席の為に予定調整や取られる時間の点もあるので、例えば分区ごとに集まり、各会場をオンラインで繋げるという方法も検討頂きたいと存じます。
- 研修～懇親会の空き時間が長い。
- 経験が浅い者にとっては目からウロコでした。有意義な研修でした。
- PETS前にこのような研修会を開催して頂き大変良かったです。大変参考になりました。
- 早めの研修実施は助かります。ただし12月だと参加しにくい業種の方もいるかもしれないと思います。
- 会員を第一に考えて、柔軟な対応、フォロー等の体制を重視した運営方針は良い。
- 理解不足な点は個別に確認します。不安が少し晴れました。
- 大変わかりやすいご説明でした。ありがとうございました。

# 「世界でよいことをしよう」 財団委員会通信

2023 年度地区補助金プロジェクトも最終報告書が地区事務所に続々寄せられています。次年度に向け各クラブ奉仕委員会の皆さん&財団委員長さんの参考にしていただければ幸いです。

尚プロジェクトの詳細については各クラブにお問い合わせください。

紹介するプロジェクトは次の2クラブです。

- 吉田ロータリークラブ  
「ロータリー青少年健全育成塔 標語看板書換プロジェクト」
- 三条北ロータリークラブ  
「三条市立大学への4K液晶テレビ寄贈と産学の結び付き」



地区補助金番号 : DG2447744

個別プロジェクト報告書番号 : 11

## ロータリー財団地区補助金(DG)個別プロジェクト報告書

ロータリー・クラブ : 吉田ロータリークラブ

プロジェクト名 : ロータリー青少年健全育成塔標語看板書換プロジェクト

### プロジェクトの概要

1. このプロジェクトで何が、いつ、どこで実施されたかを簡潔に説明してください。

吉田中学校校門通りに設置したロータリー青少年健全育成塔に掲示する新しい標語を吉田中学校 1 年生 184 人に夏休みの宿題として募集、9 月に同校国語教諭に 20 点余りに絞ってもらい、10 月に吉田ロータリー役員で優秀賞 2 名、佳作 2 名を選定、11 月 13 日に同校校長室にて優秀賞 2 名の表彰・記念品授与式を開催した。看板の書換は 10 月 22 日に完了。

2. このプロジェクトの恩恵を受けた人々の数はどのぐらいですか。 約 600 名

3. プロジェクトの受益者は誰ですか、またどのような恩恵を受けましたか。プロジェクトはどのような人道的ニーズに応えましたか。

吉田中学校在校生約 600 名並びに通行する地域住民の方々に標語を目にする事でさわやかな一日を送ってもらえた。

4. このプロジェクトに何名のロータリアンが参加しましたか。 28 名

5. これらのロータリアンは何を行いましたか。プロジェクトへの財政的支援を除き、その具体例を少なくとも 2 つ挙げてください。

優秀賞及び佳作の選定。工事業者の選定及び交渉。吉田中学校との交渉。

6. 協力団体が関与している場合、その団体の役割は何でしたか。

生徒の夏休みの宿題として提示及び配布、集まった作品をある程度までの選定を担ってらった。

### プロジェクト成果の確認

1988 年にロータリー青少年健全育成塔を設置して以来、35 年の間この看板を見ながら中学生は登校してきました。

3 年前の 2022 年に掲示塔を修理・書換工事を実施、そのときの標語を募集した生徒も卒業したので在校生に新しい標語を作ってもらおうと今春企画いたしました。

子どもたちが一生懸命考えてくれた作品はどれも素晴らしく、本当に選考するのは難しかったのですがその中で優秀賞 2 点と佳作 2 点をなんとか選ぶことが出来ました。

優秀賞をもらった生徒さんに感想を伺ったのですが、色々苦心したとのこと。日本語をふだん当たり前に使っていますが、どの言葉が「挨拶」にふさわしいか考えるとなかなか決まらなかったとのこと。でも優秀賞をいただけて本当にうれしいですと言って、ニコっとはにかんだ笑顔に私たちも思わず笑顔になりました。

これから3年間、生徒たちはこの看板を目印に登校することになりますが、看板を見るたびに「挨拶」の大切さを確認し、実践していくことを期待していききたいと思います。そして「挨拶」が明るい街づくりにつながれば目標は達成できるものと思います。





地区補助金番号 : DG2447744

個別プロジェクト報告書番号 : 31

## ロータリー財団地区補助金(DG)個別プロジェクト報告書

ロータリー・クラブ: 三条北ロータリークラブ

プロジェクト名: 三条市立大学への4K液晶テレビ寄贈と産学の結び付き

### プロジェクトの概要

1. このプロジェクトで何が、いつ、どこで実施されたかを簡潔に説明してください。
2. このプロジェクトの恩恵を受けた人々の数はどのくらいですか。  
本学学生(約 240 名)及び教育に関わる関係者。来校者。
3. プロジェクトの受益者は誰ですか、またどのような恩恵を受けましたか。プロジェクトはどのような人道的ニーズに応えましたか。

上記(2.)の方々。テレビを使って、就職関連の企業情報や、就職に有利となる資格講座の開催などの情報発信を行うことにより、学生に向けたキャリア支援の充実に寄与。

また、当該テレビは映像が鮮明で 85 型と大きく、移動可能なスタンド付きであるため、設置場所を移動して活用できる。学園祭やオープンキャンパスなどの学内イベント、大学と企業との連携事業や、その他各種イベントなどの際に、今後、幅広く活用することが可能。

以上のように、大学内外の情報発信力の向上につながっています。

4. このプロジェクトに何名のロータリアンが参加しましたか。 33 名

5. これらのロータリアンは何を行いましたか。プロジェクトへの財政的支援を除き、その具体例を少なくとも 2 つ挙げてください。

贈呈式参加。校内見学。

### プロジェクト成果の確認

【効果】三条市立大学 Finance & HR Unit Unit Leader 山本政昭様より

寄贈いただいたテレビは、大学1階の学生ホールに設置しました。


テレビを使って、就職関連の企業情報や、就職に有利となる資格講座の開催などの情報発信を行うことにより、学生に向けたキャリア支援の充実に寄与しています。

また、当該テレビは映像が鮮明で 85 型と大きく、移動可能なスタンド付きであるため、設置場所を移動して活用できます。

学園祭やオープンキャンパスなどの学内イベント、大学と企業との連携事業や、その他各種イベントなどの際に、今後、幅広く活用することが可能です。

以上のように、大学内外の情報発信力の向上に繋がっています。

■「4K 液晶テレビ」贈呈式

  
 令和5(2023)年度  
**寄贈品贈呈式**  
 令和5年10月10日(火) 午後6時40分から  
 会場 三條市立大学4階 共創成井ホール  
  
 式次第  
 1 出席者紹介  
 2 寄贈品の趣意説明  
 3 寄贈品録の贈呈  
 4 お礼の言葉  
 5 写真撮影  
  
 三條市立大学  
 SAITAMA UNIVERSITY



■寄贈表示プレート（三條市立大学作製）



■ロータリー広報活動（報道関係者の取材対応）



■産学の結び付き（三条市立大学グランドデザイン説明）



■産学の結び付き（三条市立大学施設見学）



## 第 2560 地区 2023-24 年度 12 月末 会員数報告

R	C	例 会 数	My Rotary アカウント 登録率	会 員 数			
				2023年 7月1日	12月末 会員数	うち女性 増減	
第1分区 (9クラブ)		/	-	378	382	39	4
	新発田	4	31.1%	89	90	1	1
	村上	3	20.0%	39	40	9	1
	水原	4	28.1%	31	32	1	1
	中条	4	100.0%	48	48	3	0
	新発田城南	4	23.1%	38	39	5	1
	豊栄	3	20.8%	25	24	2	-1
	新発田中央	3	4.4%	45	45	5	0
	中条胎内	4	52.8%	37	36	7	-1
	村上岩船	4	28.6%	26	28	6	2
第2分区 (9クラブ)		/	-	436	451	31	16
	新潟	3	32.9%	78	85	3	7
	新潟東	4	16.4%	61	61	7	0
	新潟南	4	33.3%	114	117	8	3
	佐渡	2	80.0%	5	5	0	0
	新潟西	3	46.5%	40	43	2	3
	佐渡南	3	13.2%	36	38	3	2
	新潟北	4	35.1%	37	37	1	0
	新潟中央	3	34.8%	22	23	0	1
	新潟万代	4	52.4%	43	42	7	0
第3分区 (5クラブ)		/	-	91	94	5	3
	新津	3	20.0%	15	15	1	0
	村松	4	42.9%	12	14	0	2
	白根	4	27.3%	32	33	1	1
	新津中央	3	38.5%	26	26	3	0
	阿賀野川ライン	3	0.0%	6	6	0	0
第4分区 (11クラブ)		/	-	364	364	30	0
	三条	3	9.1%	53	55	0	2
	燕	3	7.5%	39	40	3	1
	加茂	3	6.9%	29	29	4	0
	三条南	3	20.5%	42	39	2	-3
	分水	4	68.8%	31	32	4	1
	見附	3	5.0%	20	20	1	0
	吉田	3	4.0%	28	25	3	-3
	三条北	3	11.1%	52	54	3	2
	巻	3	7.1%	27	28	4	1
	田上あじさい	4	16.7%	6	6	2	0
	三条東	3	19.4%	37	36	4	-1

R	C	例 会 数	My Rotary アカウント 登録率	会 員 数			
				2023年 7月1日	12月末 会員数	うち女性 増減	
第5分区 (7クラブ)		/	-	287	307	30	20
	長岡	3	67.3%	46	49	4	3
	柏崎	3	2.1%	42	48	0	6
	長岡東	3	24.6%	54	61	9	7
	柏崎東	3	19.5%	40	41	2	1
	栃尾	4	13.6%	21	22	1	1
	長岡西	3	18.0%	48	50	3	2
	柏崎中央	3	25.7%	36	36	11	0
第6分区 (6クラブ)		/	-	125	121	9	-4
	十日町	3	32.3%	31	30	3	-1
	小千谷	3	10.3%	31	29	2	-2
	雪国魚沼	3	16.0%	26	25	3	-1
	十日町北	3	0.0%	15	14	0	-1
	津南	4	28.6%	14	15	1	1
	越後魚沼	4	12.5%	8	8	0	0
第7分区 (7クラブ)		/	-	309	305	20	-4
	高田	4	31.9%	68	69	4	1
	直江津	3	36.6%	72	71	6	-1
	新井妙高	3	12.1%	32	33	1	1
	糸魚川	3	95.2%	43	42	3	-1
	高田東	3	62.9%	36	35	2	-1
	糸魚川中央	4	56.0%	25	25	0	0
	越後春日山	3	82.8%	33	30	4	-3

クラブ数	54 クラブ
7月1日会員数	1,990 人
11月末会員数	2,024 人
女性会員数	164 人
純増減会員数	34 人
My Rotaryアカウント登録率	29.7 %

地区主要行事予定

2024年1月26日現在

年	月	日	行 事	会 場	
2024年 (R6) 米山年度	2月	平和構築と紛争予防月間			
		3	(土)	第2回米山記念奨学委員長セミナー	ホテルオークラ新潟
		10	(土)	第1・2回青少年交換派遣学生オリエンテーション	サルナート
		17	(土)	第2回地区ロータリー財団セミナー 兼 補助金管理セミナー	ホテルオークラ新潟
	3月	水と衛生月間			
		2	(土)	米山記念奨学生終了式・歓送会	ホテルイタリア軒
		2	(土)	ローターアクト地区大会	ミライエ長岡、 ホテルニューオータニ長岡
		3~4	(日~月)	スキー国際交流研修	妙高杉ノ原スキー場
		9	(土)	南雲年度 クラブ会長エレクト研修セミナー (PETS)	長岡グランドホテル
		10	(日)	第2回全国RYLA運営委員会及び地区RYLA委員長会議	AP八重洲 / ZOOM
		13	(水)	第3回ガバナー会議	オンライン
		未定		青少年交換学生 関西研修旅行	
		23~24	(土~日)	全国ローターアクト研修会山形会議	山形県
		23	(土)	南雲年度防減災セミナー	長岡市
	30	(土)	米山カウンセラー研修会	ANAクラウンプラザホテル新潟	

【新入会員】

(敬称略)

RC	氏名	入会日	会社名	役職	職業分類
柏崎	間島 博英	2023.12.06	間島行政書士事務所	代表	行政書士
柏崎	小柳 徹	2023.12.20	(株)第四北越銀行 柏崎支店	柏崎エリア統括支店長兼柏崎中央支店長兼柏崎東出張所長	銀行
雪国魚沼	山田 大輔	2024.01.01	株式会社 山田興業	専務取締役	運送業
直江津	柏川 英樹	2024.01.01	信越機工株式会社	代表取締役	電気工事業
糸魚川中央	福田 頼母	2024.01.01	(株)ハッピー／グローバルフーズ(株)	代表取締役	飲食業
水原	宮嶋 市郎	2024.01.10	有限会社ワークカンパニー宮嶋	代表取締役	建設業

## 第 2710 地区におけるポリオ根絶の活動



第 3 地域 ロータリーコーディネーター補佐 杉川 聡 (広島西南 RC)

第 2710 地区は、地区主導の公共イメージ向上等を目的としたイベントの開催実績が過去に無かったので、2021-22 年度にローターアクト等のロータリー家族を巻き込み、マツダスタジアム周辺及び球場内で、ポリオ根絶支援及びウクライナ支援募金とロータリーの公共イメージ向上を目的としたロータリー意識調査を実施させて頂きました。

ロータリアン、225名。インターアクト、33名。ローターアクト、13名。米山記念奨学生、3名。JC、22名。ロータリー家族、27名。総勢、323名の参加で開催をさせて頂き、多くのロータリー家族が大きな声で募金の必要性を訴え、多くの市民に賛同いただき、2 時間余りの活動で 50 万円を超える募金も集まりました。



意識調査の結果は、

①ロータリークラブについて知っていますか？

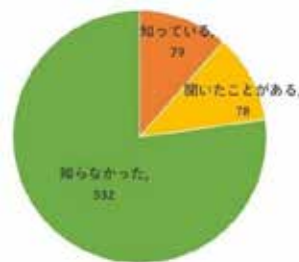
- 知っている 256 人
- 聞いたことがある 147 人
- 知らなかった 323 人

②ポリオについて知っていますか？

- 知っている 424 人
- 聞いたことがある 116 人
- 知らなかった 207 人

③ポリオ根絶活動について知っていますか？

- 知っている 79 人
- 聞いたことがある 78 人
- 知らなかった 532 人



まだまだ、ポリオ根絶活動の必要性、重要性を知らしめる事が出来ていないのを痛感した調査結果でした。地道に繰り返して行くしか無いと言う判断で、5 年間は継続して行く事に致しました。それまでに、ポリオ根絶の願いが叶えば良いのですが。



第3地域 ロータリー公共イメージコーディネーター補佐 庄司 尚史(境港 RC)

NHK のテレビ番組「映像の世紀 バタフライエフェクト」のファンは多いと思います。一羽の蝶の羽ばたきが思いもしない場所で時を経て、大きな変化をもたらすバタフライエフェクトは興味深いものがあります。

今回ご紹介するのは、私が所属する境港ロータリークラブでの出来事です。2年前からロータリー財団地区補助金プロジェクトとして、地元中学校の「ふるさと教育」の支援を行っています。具体的にはロータリー会員が市内にある3つの中学校の1つに出向き、企業説明や地元への思いを伝える出前授業を行うものです。対象は中学1年生で、10数名程度のチームに別れ、それぞれのチーム毎に一人のロータリアンが担当します。中には企業訪問を取り入れた学校もありました。

学校側の評判は良好で、生徒さんの地元に対する意識に大きな変化が見られたと聞いています。



ここに掲げた写真は、PTA 関係者からの SNS です。すぐにクラブ内にシェアされ会員一同ほのぼのとした気持ちで喜びが広がりました。

一人の市民の方が SNS で情報を発信されたことが、ささやかな奉仕活動でありながら、クラブ内はもちろん一般市民の皆さんに伝わり、ロータリーのイメージ向上に寄与しています。

ロータリーの公共イメージは小さな積み重ねが大切なのはいうまでもありません。

何がバタフライエフェクトになるかわからないのですから。



## 昨今の財団活動について



### 第3地域 ロータリー財団地域コーディネーター補佐 駒井 英基（佐賀南 RC）

皆様方、新年如何お過ごしでしょうか。今年は正月早々能登半島での大きな地震で始まりましたが、被災地の会員の皆様方へお見舞い申し上げるとともに災害の復旧が進みますように、願っております。また、一年を通して世界が平穏な年となりますように祈念しております。

また、このような時こそ、緊急援助に役立つロータリー財団の災害救援補助金の活用なども有効であろうと考えます。我々の財団なので、更なる活用を考えていきたいものです。

実際昨年のトルコとシリアを襲った大地震の緊急対応では、災害復旧支援が人道支援に大変有効であったとされています。その後の生活支援には、世界の会員皆様からの更なる支援が行われているのも事実であります。この2段階の支援ができることにロータリー財団の特徴があります。さらに近年は各クラブでも財団資金を身近な奉仕活動に有効活用していただけるよう、補助金事業が推奨されています。また、更なる規模の大きな奉仕活動にはグローバル補助金も随分活用しやすくなりました。これらを皆様方のクラブ活性化に役立てていただければ、幸いです。

尚、これらの活動資金は、世界の会員の皆様からの年次基金や恒久基金、特定用途基金への浄財である寄付金が、原資になっております。寄付を行うことで個人や各クラブ単位だけではなしえない奉仕活動に参加できることがロータリー財団の魅力です。昨年度は円安の影響で、大口の寄付は、願わしいにくい状況でしたが、個々の会員の皆様方からの日本円の寄付総額はお陰様で増えている傾向にあります。これは皆様方の財団への理解が進んできたことの証であり、心から感謝の気持ちでいっぱいです。

最後に、災害救援補助金は、世界中で自然災害が頻発している中、資金源となる災害救援基金が枯渇して申請できないこともあります。被災した地区が速やかに申請できるよう、災害救援基金への DDF(地区財団活動資金)の寄贈やご寄付をお願いいたします。

今後も、ご理解の上、私達の財団を育ててまいりたいと存じます。





第3地域 シンガポール国際大会推進委員 岩崎 陽一（鳥取西 RC）

明けましておめでとうございます。

まずは能登半島地震の被災関係の皆様へお見舞い申し上げます。一日も早い復興をお祈り致しております。ところで12月18日現在の国際大会登録者数は下記の通りです。

地域	目標数	登録者数	進捗率
第一地域	360	301	84%
第二地域	1,360	833	61%
第三地域	1,120	749	67%
合計	2,840	1,883	66%



もうひと踏ん張り参加者募集をお願いよろしく致します。

※著作権フリー画像です

なお日本人親善朝食会につきましては地区ガバナー事務所までまとめてやるようになっておりまして数がつかめておりませんがこちらもお声掛けよろしくお願い致します。お願いばかりで申し訳ありませんがよろしくお願いいたします。



楽しみな国際大会



第2地域 シンガポール国際大会推進委員 成田 守夫（上田西 RC）

2015年の国際大会はブラジルのサンパウロで開催され、私は6月2日～9日の日程でミュンヘン経由にてサンパウロに行きました。5日のジャパンナイトでは日本の梅田大使(当時)と名刺交換をさせていただき、「治安の悪さに気を付けるように」とアドバイスを頂きました。その為か昼も夜もパトロールカーが多く、夜間の外出は控えました。

6日の大会で受付に行くと未登録であることが判明し、会員証にある番号を伝え登録を済ませました。以後気を付けて早めに登録を済ませることにしています。さて、シンガポールは赤道直下に位置し、治安の良さは定評があります。その上複数の国を訪れたかのような気分を味わうことができる多民族国家です。自由気ままに散策しシンガポールの食文化を楽しみたいと思います。ミニ合衆国とも呼ばれる国際大会から何かを感じ取れるよう、又必訪スポット訪問にも挑みたいと思います。

それでは日本人朝食会でお会い致しましょう。



2024年1月1日、石川県能登地方を震源とする最大震度7の地震が発生し、石川県、富山県や新潟県に大きな被害が出ています。米山記念奨学会一同、被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げます。現在、第2610地区（石川・富山）および2560地区（新潟）の現役奨学生は無事が確認されております。ロータリー会員の皆さまにおかれましては、もし被災地域に在住している学友がいましたら、連絡をお取りいただきますと本人たちも安心できるかと存じます。何卒よろしくお願い申し上げます。

## 1. ベトナムの子どもたちを笑顔に

第2620地区米山学友会では、国際奉仕活動の一環として教育支援に力を入れており、これまでにスリランカやモンゴルへ継続的な支援を行っています。そして今回、青山チャリット会長（2006-08/静岡日本平RC）の発案で「ベトナム教育支援プロジェクト」が始動。ベトナム出身で同学友会理事のレー チュオン ロクさん（2020-22/甲府南RC）、監事のファム ゴックアンさん（2020-22/浜松南RC）や、ベトナム南米山学友会の会員らと連携し、ベトナムの恵まれない子どもたちへの教育支援を実施しました。

12月9日、現地入りした青山会長をはじめとする同学友会の5人は、ベトナム南学友会理事のリー バオ クォクさん（2015-16/高崎北RC）の紹介で、グエン ビン キェム中学校を訪問。貧困家庭で育つ37人の生徒へ毛布を寄贈しました。ベトナムは暖かい国という印象がありますが、冬は日本の晩秋のような気候になるため、防寒設備が不足している人々にとって毛布は欠かせないそうです。それに加え、経済的な理由で医療サービスを受けるために必要な健康保険



保険証を授与する青山チャリット会長

に加入ができない同校付属小学校低学年の生徒20人に対しては、1年分の健康保険証の取得を支援しました。

翌10日には、家庭や経済的な理由で身寄りのない23人の子どもたちが生活しているダナン路上子ども保護センターを訪問。センター内のセキュリティドア、室内洗濯物干し、台風で壊れた看板などの修理や、プリンター、扇風機、生活用品や子供服などの寄贈を行いました。支援物資を貰った子供たちは、とても喜んでいました。

活動を終えた青山会長は、「子供たちの笑顔を見て、こちらも幸せな気持ちになりました。保護施設は海外からの支援を基に運営している中、近年は支援が激減しているという話をセンター長から伺い、継続支援の必要性を実感しました。今回のプロジェクトのために力を貸してくれた多くの学友や、募金していただいたロータリー会員の皆さまに改めて感謝申し上げます」と、締めくくりました。



保護センターの子どもたちと

## 2. 英語版リーフレット 改訂版が完成

米山奨学事業を紹介する三つ折り英語版リーフレットの改訂版が完成しました。当会では、豆辞典などの米山奨学事業に関する資料を作成していますが、今回のリーフレットはすべての内容が英語で記載されています。用途に応じて、様々な場面でご利用ください。英語版リーフレットをご希望の方は、当会広報担当まで。



## 3. 寄付金速報 — 下期普通寄付のお願い —

前年同期比

+ 3.8%

普 - 0.8% 特 + 5.3%

12月までの寄付金は前年同期と比べて3.8%増（普通寄付金:0.8%減、特別寄付:5.3%増）、約3,400万円の増加となりました。中でも、特別寄付金

は単月寄付額、累計寄付額ともに、2009年度以降で最高額となりました。皆さまからのご支援に厚く御礼申し上げます。1月中旬には「2023年度下期普通寄付金のお願い」を当会から各クラブへお送りする予定です。年初早々からご寄付のお願いとなりますが、引き続きご協力を賜りますようお願いいたします。

## 4. 米山学友が世話クラブの会員に仲間入り！

米山奨学生がロータリー会員になることは大きな喜びですが、かつて世話をした奨学生が自クラブのメンバーとして仲間入りをするのは、この上ない喜びのひとつ。これまでに292人の米山学友がロータリー会員となり、うち少なくとも8人が世話クラブの会員となっています（事務局把握分）。パブロ プーガさん（2006-08/東京広尾RC）のように、今年度クラブ会長を務める人も複数います。

そんな中、カウンセラーと交わした「いつか教授になったら入会します」との約束を果たし、2022年から世話クラブ会員となった鄒艶華さん（2002-04/西那須野RC）からのメッセージを紹介します。

<鄒艶華さんより>

宇都宮大学工学部教授に昇進してすぐにカウンセラーの関谷直人先生に報告し、翌月には入会手続きをしました。自分が学生時代に支援を受けて研究に専念できたので、今度は留学生を支援する立場に立ちたいと考えています。西那須野RCは自宅や勤務先からは少し離れていますが、奨学生時代から温かく見守っていただいております。また最近、会員数が減少傾向であることも聞き、少しでも貢献できればと思い入会しました。



### ◆ベトナム南米山学友会 創立記念式典のご案内◆

海外10番目の学友会として設立されたベトナム南米山学友会の  
創立記念式典が開催されます

2024年3月10日（日）17:00~21:00  
THANH THUY レストランにて開催（ホーチミン市内）  
問合せ先：

申込期限：1/31（水）※締切間近!!

詳細はQRコードから

